

北九州市 子ども・子育て支援に関する市民アンケート 【中学・高校生用】

平成30年11月 北九州市子ども家庭局

アンケート調査へのご協力をお願い

北九州市では、「子どもの成長」と「子育て」を地域社会で支え合う“まちづくり”を基本理念とした「元気発進！子どもプラン（第2次計画：2015年度～2019年度）」を策定し、本市の子どもの育成や子育て支援に関するさまざまな取り組みを進めています。

このたび、現在の計画終了後の次の5年間（2020年度～2024年度）に向けた次期計画を策定するにあたっての参考とするために、大規模なアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、子育て家庭の現状やニーズを把握するとともに、皆さまからの率直なご意見をお聞かせいただき、本市の今後の子育て環境の充実に反映させていくためのもとても大切な調査となります。

質問項目が多く、お手数をおかけしますが、本市の子育て支援をより良いものにしていくため、是非ご協力いただきますようお願いいたします。

☆調査票のご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、**12月20日（木）**までにご投函くださいますようお願いいたします。

☆このアンケートは、住民基本台帳の中から、平成30年4月1日現在で、12歳から17歳のお子さんを無作為に3,000人抽出し、その保護者の皆さまにご協力をお願いするものです。

☆ご回答いただいた内容は、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。次期計画の検討にのみ利用させていただきます。
次期計画が策定されましたら、市民の皆さまにも分かりやすい形で公表いたします。

本調査に関することや、ご不明な点についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉

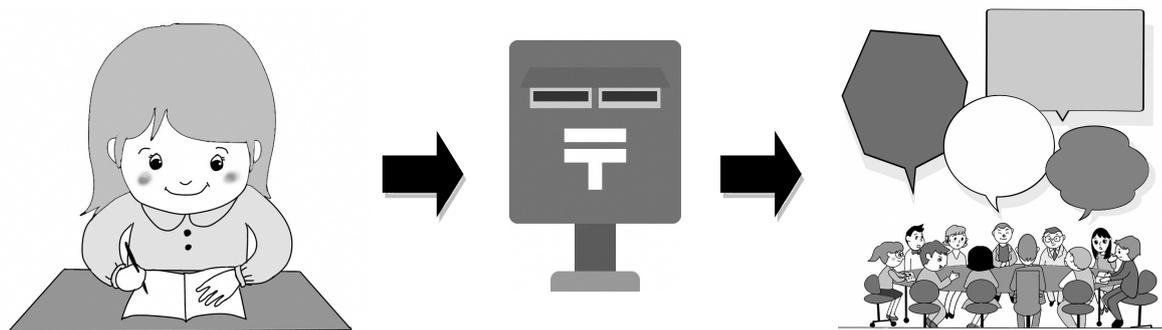
北九州市子ども家庭局総務企画課（北九州市小倉北区内1-1）

電話：093-582-2280 FAX：093-582-0070

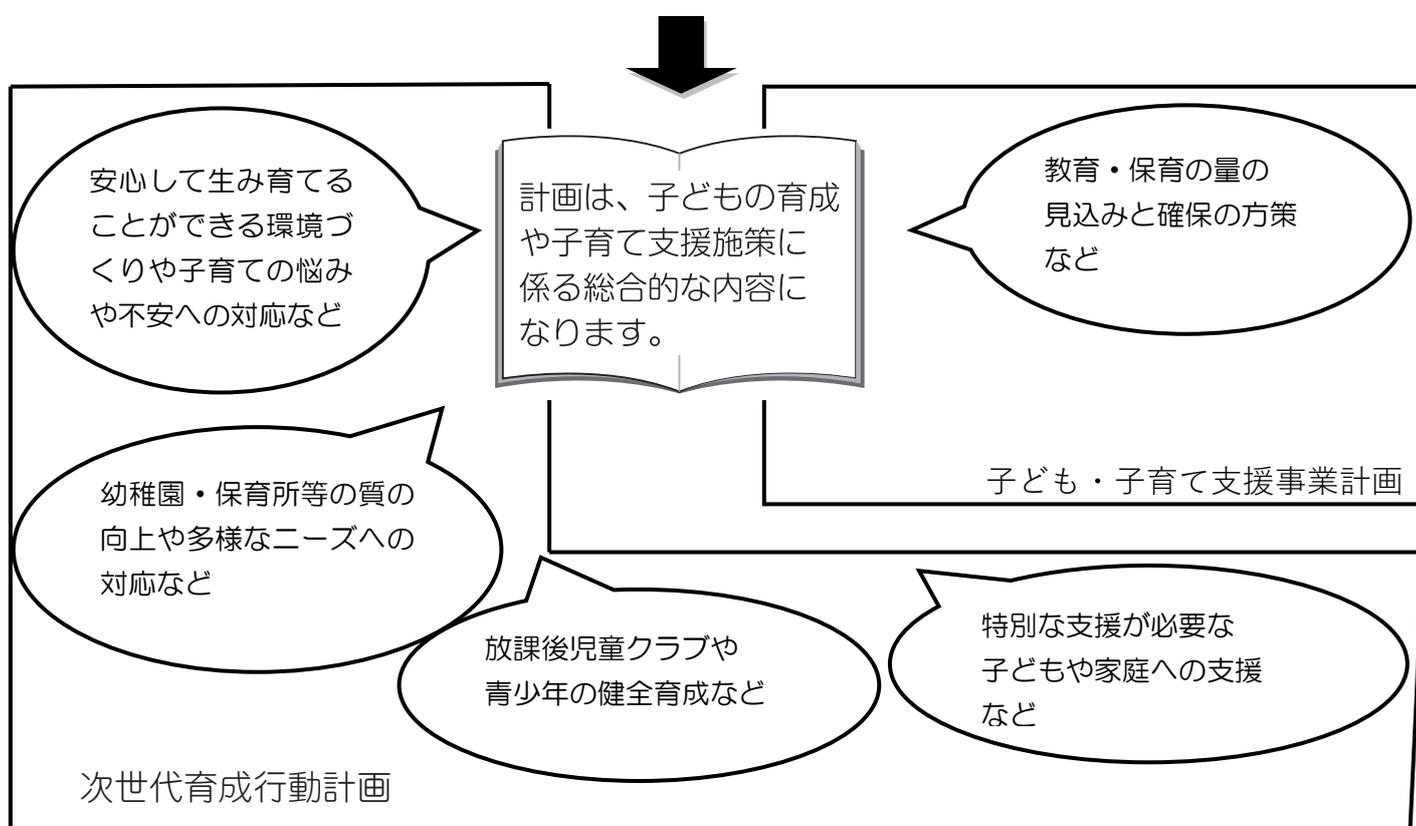
※参考：「元気発進！子どもプラン（第2次計画）」のホームページはこちらから
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kurashi/11500078.html>



いただいたご意見は、市の子育て支援施策に生かされます。



調査票にご記入いただき、ご提出いただいたご意見は、子ども・子育て会議などを経て、次期の子育て支援施策に係る計画に生かされます。



ご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく数が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 調査票のご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、平成30年12月20日（木）までにご投函ください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

2. 宛名のお子さんの生活状況についておうかがいします。

問7

宛名のお子さんの先週1週間の平均的な起床時刻、就寝時刻、睡眠時間について、口内に具体的な数字をご記入ください。時間は、(例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください。(数字は一枠に一字)

起床時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃	
※学校がない日	起床時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃
就寝時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃	
※翌日に学校がない日	就寝時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃
平均睡眠時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間くらい				

問8

宛名のお子さんは、週にどのくらい歯磨きをしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に5, 6日
3. 週に3, 4日	4. 週に1, 2日
5. ほとんどしない	6. わからない

問9

宛名のお子さんは、先週、どの程度ご家族の方と会話をしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 毎日会話した	2. ときどき会話した
3. ほとんど会話はなかった	4. まったく会話はなかった

問10

あなたは、お子さんの話をよく聞けていると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. よく聞けている	2. だいたい聞けている
3. あまり聞けていない	4. 聞けていない
5. わからない	

問11

宛名のお子さんが、1日に、テレビやインターネット上の動画サイト等を見る時間は合計でどの程度ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 全くない	2. 1時間未満
3. 1時間以上3時間未満	4. 3時間以上5時間未満
5. 5時間以上	6. わからない

問12

宛名のお子さんの生活上、どのようなことが気になりますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スマホ等から得る有害情報（風俗など）
2. スマホ等によるインターネット上のブログなどの書き込み
3. テレビゲーム機やスマホ等への依存
4. 酒類やたばこ等を、簡単に入手できてしまう環境
5. 危険ドラッグなどの薬物を、簡単に入手できてしまう環境
6. カラオケボックスやゲームセンターの利用
7. コンビニエンスストア等の深夜営業施設
8. 青少年の問題行動に対する社会一般の無関心や黙認
9. 大人の規範意識やモラルの低下
10. その他（）

問13

宛名のお子さんは、放課後（平日）および休日に、どこで過ごすことが多いですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

【放課後（平日）】

- | | |
|---|---|
| 1. 自宅 | 2. 友だちの家 |
| 3. 祖父母等親族の家 | 4. 学校（部活動等） |
| 5. 学習塾や予備校等 | 6. 図書館、ユースステーションなど |
| 7. 商業施設などの無料で利用できる場所
（友だち等と雑談・勉強している） | 8. ファミリーレストランやファストフード等の店舗
（友だち等と雑談・勉強している） |
| 9. ゲームセンターやカラオケなどの遊戯施設 | 10. 公園や街中など屋外（友だち等と遊んでいる） |
| 11. 地域で取り組む各種活動等 | 12. わからない |
| 13. その他（ ） | |

【休日】

- | | |
|---|---|
| 1. 自宅 | 2. 友だちの家 |
| 3. 祖父母等親族の家 | 4. 学校（部活動等） |
| 5. 学習塾や予備校等 | 6. 図書館、ユースステーションなど |
| 7. 商業施設などの無料で利用できる場所
（友だち等と雑談・勉強している） | 8. ファミリーレストランやファストフード等の店舗
（友だち等と雑談・勉強している） |
| 9. ゲームセンターやカラオケなどの遊戯施設 | 10. 公園や街中など屋外（友だち等と遊んでいる） |
| 11. 地域で取り組む各種活動等 | 12. わからない |
| 13. その他（ ） | |

問14

宛名のお子さんは、放課後(平日)や休日に、勉強や習い事以外で主にどのような活動をしていますか。それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「2. 部活動以外の自主的な活動」を選んだ方は、右の欄のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

【放課後(平日)】

- 1. 学校での部活動
- 2. 部活動以外の自主的な活動
- 3. 何もしていない
- 4. わからない

- 1. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
- 2. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
- 3. 自然観察、キャンプ等の野外活動
- 4. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
- 5. その他 ()

【休日】

- 1. 学校での部活動
- 2. 部活動以外の自主的な活動
- 3. 何もしていない
- 4. わからない

- 1. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
- 2. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
- 3. 自然観察、キャンプ等の野外活動
- 4. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
- 5. その他 ()

3. 子ども医療費支給制度についておうかがいします。

●子ども医療費支給制度

北九州市では医療費のうち、保険診療による自己負担額から下記の金額を除いた分を助成しています。

【通院】0歳～3歳未満 : 無料

3歳～就学前 : 1医療機関あたり 500円/月 (平成31年4月から600円/月)

小学生 : 1医療機関あたり1,200円/月

【入院】0歳～ 中学生 : 無料

【調剤】0歳～ 小学生 : 無料

問15 宛名のお子さんが、中学生の方におうかがいします。

【宛名のお子さんが、高校生の方⇒問16へ】

現在、宛名のお子さんが医療機関を受診した場合、子ども医療証を提示することで、医療費の助成(入院)が受けられる制度について、どのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらかといえば不満である | 4. 不満である |
| 5. わからない | |

問16 宛名のお子さんは、1ヶ月に平均何回病院(薬局を除く)にいきますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 0回(年に数回程度の場合を含む) | 2. 1回 |
| 3. 2回 | 4. 3回 |
| 5. 4回以上 | |

問17 子ども医療費支給制度についてご意見があればお書きください。

()

4. 子育てに関する悩みや不安についておうかがいします。

問18 子育てや子どもの教育等に関して、悩みや不安などを感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. やや感じる | 3. あまり感じない |
| 4. 全く感じない | 5. わからない | |

問18-1 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 子どもの学業（成績等）に関すること |
| 2. 卒業後の進路に関すること |
| 3. 将来の子どもの就職に関すること |
| 4. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること |
| 5. 異性との交際に関すること |
| 6. 不良行為や非行に関すること |
| 7. ひきこもり、不登校等に関すること |
| 8. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 9. 子どもと一緒に時間が取れないこと |
| 10. 学費の負担に関すること |
| 11. その他（ ） |

問19

あなたには、宛名のお子さんの子育てをする上で、相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある

2. いない／ない……▶ 問20へ

問19-1

問19で、「1. いる／ある」に○をつけた方におうかがいします。あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなたに（どこに）相談していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー

2. その他の親族（親、きょうだいなど）

3. 友人や知人

4. 隣近所の人

5. 職場の人

6. 学校等の保護者の仲間

7. 学校の先生等

8. かかりつけ医、看護師

9. 子ども・家庭相談コーナー（区役所）

10. 市民センター

11. 少年サポートチーム（ウェルとばた内）

12. 警察署

13. 児童相談所（子ども総合センター）

14. 24時間子ども相談ホットライン（子ども総合センター）

15. 少年支援室（かなだ・わかその・くろさき・あいおい・あだち）

16. 北九州少年サポートセンター（ウェルとばた内）

17. 母子・父子福祉センター

18. 障害関連施設など

19. 民間やNPOの相談窓口（チャイルドライン北九州、北九州いのちの電話など）

20. その他（）

※1 相談できる学校以外の行政機関として、次の相談窓口があります。

【土・日曜日、祝日、年末年始を除く 8:30～17:00】

・教育委員会指導第二課（Tel.582-2369）

・子ども総合センター（Tel：881-4556）

・北九州少年サポートセンター（Tel.881-7830）

・各区役所子ども・家庭相談コーナー

【24時間対応】

・24時間子ども相談ホットライン（Tel.881-4152）

・Eメール相談《e-mail ho-soudan1@mail2.city.kitakyushu.jp》

※2 民間相談機関として、次の窓口があります。

【月曜日 16:00～19:00】

・チャイルドライン北九州（Tel.964-8050）

【24時間対応】

・北九州いのちの電話（Tel.671-4343）

問20 子育てを楽しんでいると感じることはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. やや感じる | 3. あまり感じない |
| 4. 全く感じない | 5. わからない | |

問20-1 問20で「3.」または「4.」と回答した方におうかがいします。それはなぜですか。（自由記述）

()

問21 子育てに関する情報を、普段どこから入手されていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|----------------------|
| 1. 親族や友人、知人など | 2. 学校 |
| 3. 区役所や市の機関 | 4. 市民センター、図書館などの公共施設 |
| 5. 市政だよりなどの市の発行物 | 6. テレビ、ラジオ |
| 7. 新聞 | 8. インターネットサイト |
| 9. 子育て支援アプリ | |
| 10. SNS ※具体的にどれですか。あてはまるもの <u>すべてに</u> ○をつけてください。
(①Twitter ②Facebook ③インスタグラム ④LINE ⑤その他()) | |
| 11. 本、雑誌 | 12. 無料で配布される地域の情報誌 |
| 13. その他() | |

問22

今後、行政が子育てに関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校	2. 区役所や市の機関
3. 市民センター、図書館などの公共施設	4. 市政だよりなどの市の発行物
5. テレビ、ラジオ	6. 新聞
7. インターネットサイト	8. 子育て支援アプリ
9. SNS ※具体的にどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 (①Twitter ② Facebook ③インスタグラム ④LINE ⑤その他 ())	
10. 本、雑誌	11. 無料で配布される地域の情報誌
12. その他 ()	

問22-1

どのような内容の情報発信をしてほしいですか。

1. 救急医療	2. 健康（予防接種・健診等）
3. 子育て相談	4. 教育
5. イベント情報	6. その他 ()

5. 今後の北九州市の子育て支援についておうかがいします。

問23

今後、子育て支援の充実に向けて、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 救急医療をはじめとする子どもの医療体制
2. 子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所
3. 子育てについて学習できる場所
4. いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設
5. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
6. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
7. 自然観察、キャンプ等の野外活動
8. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
9. 学校以外のスポーツや野外活動など、地域活動の機会
10. 学校以外での学習支援
11. 有害環境対策（インターネットや携帯の有害サイト、薬物乱用など）
12. 安心して子育てと仕事を両立できる職場環境
（職場における子育て支援、子育て家庭に対する理解など）
13. 公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する配慮
14. 子育てに関する公的な経済的支援
15. その他（）

問24

あなたは、子育てが地域（*）の人に支えられていると感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

* 地域とは、ご近所、自治会・町内会、市民センター等です

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらかといえば感じていない
4. ほとんど感じていない
5. わからない

問25

あなたには、宛名のお子さんの子育てを支えてくれる人（家族を含む）はいますか。また、支えてくれる場所がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. いる／ある

2. いない／ない → 問26へ

問25-1

問25で「1. いる／ある」に○をつけた方におうかがいします。あなたは、子育てがどなた・どこ、どんな取組みに支えられていると感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー

2. その他の親族（親、きょうだいなど）

3. 友人や知人

4. 隣近所の人

5. 職場の人

6. 学校等の保護者の仲間

7. 学校の先生等

8. かかりつけ医、看護師

9. 保健師、栄養士など（区役所）

10. 子ども・家庭相談コーナー（区役所）

11. 民生・児童委員、主任児童委員

12. 市民センター

13. 児童相談所（子ども総合センター）

14. 24時間子ども相談ホットライン（子ども総合センター）

15. 少年支援室（かなだ、わかその、くろさき、あいおい、あだち）

16. 母子・父子福祉センター

17. 障害関連施設など

18. 子どもの館

19. ユースステーション

20. 子ども・若者応援センター「YELL」

21. わらべの日・子育て応援パスポート…子育て家庭へのサービスの提供等

22. その他、民間やNPOによる子育て支援の取組み

問26は宛名のお子さんともお話をして、ご回答ください。

問26

普段の生活や将来のことを考え、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 普段の生活や学校生活での不安や悩みを気軽に相談できる場所
2. 異性や友人との付き合いでの不安や悩みを気軽に相談できる場所
3. 学業や進路、就業に関する不安や悩みを気軽に相談できる場所
4. いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設
5. 放課後や休みの日に、安心して遊べ、学び、体験ができる施設・場所
6. 野球やサッカー、テニス等のスポーツ活動
7. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
8. 自然観察やキャンプ等の野外活動
9. 清掃活動や高齢者の介護等のボランティア活動
10. 学校での部活動
11. 遊びや学びを家族で楽しめる機会
12. 学校以外のスポーツや野外活動など、地域活動の機会
13. 乳幼児や高齢者などと触れ合う多世代間で交流する機会
14. 不登校や引きこもり、いじめに対する対策
15. 有害環境対策（インターネットの有害サイト、薬物乱用など）
16. 食育など健康づくりにかかわる情報の提供
17. 救急医療をはじめとする医療体制の整備
18. 男女や高齢者、障害者、外国人であることによる区別はなく、みんな仲良く暮らせる社会づくり
19. 安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備
20. イベントや講座、公共施設などにかかわる情報の提供
21. その他（）

6. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。

問27 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

宛名のお子さんの(1)は母親について、(2)は父親についてお答えください。

問27 母親

(1)

あてはまる番号1つに○をつけてください。【父子家庭の場合は、記入不要です⇒問27(2)父親へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

▶ 問27(2)父親へ

(1) -1 問27(1)で「1.」～「4.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない
5. 職場の理解が得られない
6. 子どもが病気のとくに休みづらい
7. 家族等の介護がある
8. 保育所などがなかなか見つからない
9. 時間の余裕がない
10. 子どもと接する時間が少ない
11. 体力に限界を感じる
12. その他（ ）

(1) -2 問27(1)で「1.」～「4.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を□内に具体的な数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（数字は一桁に一字）

1週あたり □ □ 日 1日あたり □ □ 時間

- (2) -2 問27 (2) で「1.」～「4.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を□内に具体的な数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（数字は一桁に一字）

1週あたり □ □ 日 1日あたり □ □ 時間

- (2) -3 問27 (2) で「1.」～「4.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に具体的な数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（数字は一桁に一字）

家を出る時刻 □ □ 時台 帰宅時刻 □ □ 時台

7. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についておうかがいします。

問28 あなたは、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」という言葉を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問29 あなた自身は「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」がとれていると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

**** 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）とは ****

1人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

1. 調和がとれている
2. どちらかという調和がとれている
3. どちらかという調和がとれていない
4. 調和がとれていない
5. わからない

8. 自由記載欄

問30 あなたが、日ごろ、子育てについて感じていること、市に対する要望（新しい事業に対する要望など）があれば、自由にお書きください。

以上で、すべての質問を終了しました。

お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

